

令和 7 年度 事業報告

自 令和 7 年 1 月 1 日
至 令和 7 年 1 2 月 3 1 日

公益財団法人 鹿沼市農業公社

令和7年度 公益財団法人鹿沼市農業公社 事業報告

本年の農業情勢は、肥料・燃料・資材価格の高騰や流通等々、複合的な要因から米価が上昇しました。今後、需要に応じた増産という国の方針の変更により、具体的な影響、その対策等、細やかに情報収集を行っていく必要があります。

当農業公社においては、農地バンク事業など農地の利用集積に関する事業を推進し、担い手確保や農業に対する理解促進、さらには9期生となるいちご新規就農研修生の受入れ、狩猟免許取得に関する助成事業等を展開してまいりました。

なお、具体的な事業内容については、以下のとおりご報告いたします。

1 理事会の開催状況

開催区分	開催日	開催内容
定時理事会	3月14日	・令和6年度 事業報告の承認について ・令和6年度 収支決算の承認について ・令和7年度 定時評議員会の招集について
臨時理事会	3月18日	・評議員選定委員会の開催及び候補者の推薦について
臨時理事会	4月1日	・就業規則の一部改正について ・給与規程の一部改正について ・初任給、昇格及び昇給等の基準に関する規程の一部改正について ・組織規程の一部改正について
臨時理事会	4月17日	・評議員選定委員会の開催及び候補者の推薦について
臨時理事会	8月1日	・令和7年度 事業計画の変更について ・令和7年度 補正予算(案)について
臨時理事会	10月1日	・臨時評議員会の招集について
定時理事会	12月19日	・令和7年度 事業計画の変更について ・令和7年度 補正予算(案)について ・令和8年度 事業計画(案)について ・令和8年度 収支予算(案)について ・資金調達及び設備投資の見込みについて ・臨時評議員会の招集について

2 評議員会の開催状況

開催区分	開催日	開催内容
定時評議員会	3月28日	・令和6年度 事業報告の承認について ・令和6年度 収支決算の承認について ・理事・監事の選任について
臨時評議員会	4月23日	・理事・監事の選任について
臨時評議員会	10月1日	・理事の選任について
臨時評議員会	12月26日	・令和7年度 事業計画の変更について ・令和7年度 補正予算(案)について ・令和8年度 事業計画(案)について ・令和8年度 収支予算(案)について ・資金調達及び設備投資の見込みについて

3 各種事業の実施状況について

(1) 農地の利用集積に関する事業

① 農地利用集積円滑化事業（農地中間管理事業業務受託）

区分	当初計画		実績		備考
地主	戸数	780戸	戸数 (中間管理)	1,035戸 (内 544戸)	対比 112.7%
			筆数 (中間管理)	3,789筆 (内 2,338筆)	
	面積	500ha	面積 (中間管理)	609.87ha (内 297.62ha)	対比 113.2%
担い手	戸数	110戸	戸数 (中間管理)	82戸 (内 23戸)	対比 97.9%
			筆数 (中間管理)	3,789筆 (内 2,338筆)	
	面積	500ha	面積 (中間管理)	609.87a (内 297.62ha)	対比 113.2%

② 農地中間管理事業(農地バンク事業)

- ・ 担い手への農地集積、集約化を推進し、地域の農地利用の最適化や規模拡大による農業経営の効率化を促進した。
- ・ 農地中間管理事業の新規契約数

区 分	実 績				備 考
地 主	戸 数	336戸	面 積	181.71ha	
担い手	戸 数	23戸	面 積	181.71ha	

(2) 農作業受委託等推進事業

① 部分農作業の仲介

水稻作付に係る耕起、代かき、田植え等の基幹作業受委託仲介
1件(除草) 面積 0.2ha

② 農作業支援制度確立のための管理再委託作業の実施

- ・ 農作業支援者の登録
 - 水田の水管理 64名
 - 畦畔の草刈作業 48名
- ・ 畦畔等の草刈委託希望農家に対し、登録者情報を随時提供した。
- ・ 現地で委託希望農家と農作業支援登録者との調整(畦畔面積、料金設定等)を実施した。
- ・ 草刈、水管理 実績 : 戸数 228戸、面積 141.5ha

③ 農地相談会の開催

- ・ 農地の売買、賃貸借、農作業委託、耕作放棄地問題等、農地に関する総合的な相談会を開催した。
- ・ 開 催 日 : 12月14日(日)
- ・ 相 談 員 : 5名(市農政課、農業委員会事務局、農業公社)
- ・ 相談件数 : 4件
- ・ ほか、農地に関する相談の随時受付 10件

(3) 耕作放棄地対策事業

① 雑草駆除作業等の支援

- ・ 自己管理が困難な農家からの要望を受け、農業生産法人かぬまに委託して耕起や雑草駆除作業を行い、農地の耕作放棄地化を未然に防止した。
- ・ 実績 : 件数 1件、面積 0.2ha

② 耕作放棄地の解消に関する事業の実施

- ・ 市農政課、農業委員会事務局と共に現地調査を行い、農地の状態を確認し、事業の適用を検討するなど、「農地リニューアル事業」への協力を行った。
- ・ 実績 : 件数5件、面積 1.9ha

(4) 新規就農者支援に関する事業

- ・ 鹿沼市いちご新規就農者研修事業
本市が「いちご市」を宣言したことを受け、平成29年から「鹿沼市いちご新規就農者支援対策協議会」の構成メンバーとして参画している。
- ・ 研修圃場の確保及び研修終了後就農するための圃場確保を行った。
- ・ 令和7年度 いちご新規就農者研修生 2名
- ・ 不測の事態が生じた新規就農者に対して支援を行った。
- ・ スマート農業実践のための温湿度監視システムを導入した。

(5) 農業への理解促進と将来の担い手確保推進事業

① 親子農業体験学習事業

- ・ 市内の小学生及び保護者を対象に農業体験を通して農業への理解や、食への関心を高めた。
- ・ 参加者:8組 31名
- ・ 開 催: 5月17日(土) 枝豆・落花生・とうもろこし・さつまいも・他野菜の播種
7月19日(土) 枝豆・とうもろこし等の収穫、除草作業
9月27日(土) 落花生・さつまいもの収穫

② 鳥獣害対策事業

- ・ 近年、イノシシやシカ、サルなど野生鳥獣による農作物への被害が深刻な状況にあるため、自治会等から依頼を受け、獣害防止柵の補修や、新たな柵設置に向けた事務的支援を行ったほか、箱罌を設置した。
実施2地区(下南摩町・塩山)
- ・ 減少傾向にある狩猟免許取得者を確保するため、市林政課や猟友会と連携し、「鳥獣害対策による狩猟免許新規取得助成要綱」に基づき、狩猟免許取得に要する経費の一部を助成した。 補助対象者の人数 : 2名

③ 麻の生産技術研究と普及啓発事業

- ・ 鹿沼市の伝統工芸作物である麻の栽培を継承していくため、公社自ら実践的な麻の栽培を通して生産技術向上のための研究を行った。

④ 農業後継者を対象とした研修事業

(農業生産法人かぬま委託者地権者連絡協議会と共催)

- ・ 将来農地の畦畔管理を担う事になる農業後継者を対象に、草刈り機の安全な使用方法及び負担を軽減する使用方法・機械のメンテナンス・除草剤の適正な使用方法などについて農業公社敷地を利用して実践研修を行った。
- ・ 実施日時 10月26日(日) 参加者15名

(6) 機械施設のリース事業

- ・ 農業機械リース事業の実施

貸 出 先 :	有限会社 農業生産法人かぬま
貸出件数 :	機械及び装置 27台
	車両及び運搬具 19台
	建物、施設、備品等 14件